

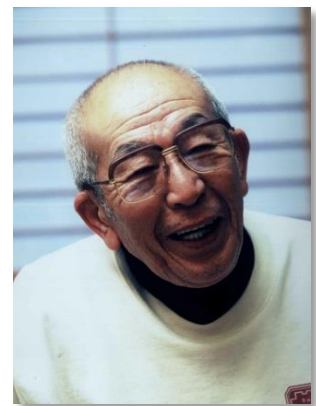
【特別講演】

「人間の都合 自然の都合」

〔講師：佐野 藤右衛門〕

○ 講師プロフィール

佐野藤右衛門は、京都・嵯峨野にある造園業「植藤」の当主が襲名する庭師の名跡で、天保3年より代々、仁和寺御室御所の造園を担ってきた。



当代の第16代 佐野藤右衛門は、祖父である第14代 藤右衛門が始めた、日本全国のサクラの保存活動を継承し、「桜守」としても知られる。

造園や桜植栽の仕事で、フランス、ドイツをはじめ、世界各国で活躍され、京都の円山公園の桜、蹴上インクライン、ドイツ・ロストックの桜など、国内外の桜を育て、また、1997年にはユネスコ本部から「ピカソ・メダル」を、1999年には「勲五等双光旭日章」を受章。

著書に「桜のいのち庭のこころ」（草思社）、「櫻よ」（集英社）など。

昭和3年生まれ、京都府京都市出身。